

21. 附属図書館

館長（併任） 佐多 徹太郎

編集委員長 倉根 一郎

概要

平成8年から館長を併任されていた旧ウイルス第二部長の宮村達男にかわり、4月から感染病理部長の佐多徹太郎が館長を併任することになった。

洋雑誌の本格的なオンライン化後、本研究所における洋雑誌図書購入費は急激に増加している。図書館の予算は所内全体の実行予算から支出されており、図書予算の膨張は人当予算などの他の予算に影響を与えかねず、この膨張を食い止めるべく予算委員会からも図書委員会に要望が寄せられている。雑誌の購入選定については、毎年契約雑誌の見直しとオンライン化を図ってきたところであるが、これら小手先の見直しでは、雑誌の値上がりに伴う予算の増大に歯止めがかかることなく限界にきている。これからも感染症の専門図書館として運営していくためには、厚生労働省研究機関等と連携したコンソーシアムの立ち上げ等を視野に入れつつ、感染研図書館としての在り方に沿った形で、雑誌の新規購入、削減、蔵書保管の原則について検討しなければならない。

最近の雑誌の利用実績を見ても分かるように、電子ジャーナルの利用は年々増加しているが貸出複写の利用者は減少しており、図書館を利用する研究者が少なくなってきている。わざわざ図書館に出向かなくても必要とする資料が手に入るのには良いことであるが、関係機関間の相互利用でいえば、隣接する国立国際医療センターとの複写無料サービスは感染研側からの申し出により平成7年に実現したものであるが、最近では医療センターに所蔵がある場合も医療センターに出向いて利用するよりも他機関への文献複写依頼を選択する研究者が多くなっている。

図書館には豊富な資料と印刷体のみで購入している雑誌や単行本もある。今後、より図書館を活用してもらうためには、環境整備や新たなサービス提供の必要がある。

1. 東京地区厚生労働省所属研究機関図書館館長会議は久しく開催されていなかったが、国立保健医療科学院の呼びかけで、国立医薬品食品衛生研究所、国立社会保障・人口問題研究所及び当所の、図書館長または図書委員長及び情報センター長による「図書館/情報センター長会議（仮称）」が当所において開催された。ネットワークセキュリティ関係及び図書業務関係について話し合い、図書購入に関しては各機関の契約雑誌リストの交換、今後の分担収集調整、雑誌一括購入案（複数機関で利用する電子ジャーナル等を科学院で一括契

約、厚労省で予算措置）等が話題となり、次回の検討事項となった。なお、この会議には独立行政法人の国立健康・栄養研究所からも担当者が参加した。

2. 図書館の環境について、柱と書架に挟まれて本が取り出しにくい棚を閲覧室側に移動した。このために狭くなった閲覧机の間にパーティションを置き、周囲を気にせず静かな空間を確保できるようキャレルデスクとしての機能に近づけた。また、Windowsパソコン1台と目録カードケースを追加し、カードケースは雑誌用と単行本用に分けた。

3. 今まででは特定の部室でのみ利用する雑誌については各部室で保管している例があったが、雑誌の購入選定にあたり各部室の購入希望をみると一部室のみの希望雑誌も多く見受けられたことから、今後は図書予算で購入した雑誌については原則図書館で所蔵することとし、利用実績調査の対象とすることとなった。

4. 雑誌の購入選定について、図書購入検討ワーキング・グループを設立し、洋雑誌の選定方法について検討した。購入を中止する雑誌を選出するのではなく、感染研として必要な雑誌を積み上げる案を臨時図書委員会（平成18年7月10日）及び通常委員会（同10月11日）において提案、検討した。その結果、図書購入予算を数年前の金額に設定して前年の利用実績が500以上の雑誌を優先して購入することとし、その残りの金額を各センター、部、省令室に配分して利用実績が500未満及び新規の雑誌について優先順位をつけてリストアップ、3サイトマルチオンライン契約と印刷体購入の見積価格と利用状況を考慮し、予算の目標額までの雑誌を印刷体かオンライン契約かも含めて選定することになった。

選定の結果、19年度契約の洋雑誌は、戸山：141誌、村山：40誌、ハンセン：7誌となり、ScieinceDirect及びCellPressは雑誌を見直して継続、ASM11誌オンラインパッケージは継続して契約することとなった。

和雑誌については継続購入とした。

5. 平成18年度通常委員会において、戸山図書委員会の前年度決算及び当年度予算案が了承された。

実績表

雑誌、単行本受け入れ状況

平成18年度

	戸 山		村 山		ハンセン	
	洋書	和書	洋書	和書	洋書	和書
雑 誌	236	33	95	31	26	31
購 入	194	12	82	17	24	8
交 換	33	5	-	-	-	-
寄 贈	9	16	13	14	2	23
単 行 本	151	84	71	96	2	2
購 入	69	16	50	62	2	-
寄 贈	82	68	21	34	-	2

- 注：1 「交換」とは、JJIDとの交換雑誌である。
 2 戸山の購入洋雑誌には、国内発行英文雑誌(3)を含む。
 3 戸山の購入和雑誌には、国内発行英文雑誌(3)を含まない。

文献相互貸借状況

平成18年度

機 関 名	戸 山		村 山		ハンセン	
	供与	依頼	供与	依頼	供与	依頼
総 数	718	538	316	593	-	35
国立感染症研究所	134	40	46	117	-	23
戸 山	.	.	40	117	-	17
村 山	117	40	.	.	-	6
ハンセン	17	-	6	-	.	.
国立感染症研究所以外の機関	584	498	270	476	-	12
国立保健医療科学院	25	25	15	25	-	-
国立医薬品食品衛生研究所	243	3	111	17	-	-
国立国際医療センター	166	39	6	8	-	-
国立成育医療センター	-	-	-	-	-	-
(独)国立健康・栄養研究所	.	.	9	9	-	-
(独)動物衛生研究所	96	44	92	24	-	3
(独)畜産草研究所	17	27	9	5	-	-
(独)霊長類医科学研究センター	9	-	1	-	-	-
その他の国・県の機関((独)含)	-	5	11	2	-	-
地方衛生研究所	5	-	1	-	-	-
国公立病院	9	-	4	-	-	-
国公立大学図書館	8	287	3	350	-	-
国際医学情報センター	1	15	-	7	-	-
私立病院	2	-	-	1	-	-
私立大学図書館	2	47	6	14	-	8
企業	1	-	-	-	-	-
その他	-	6	2	14	-	1

注：戸山の(独)健康・栄養研究所に対する数は把握していない。

附属図書館

雑誌別利用状況の年次推移

洋雑誌（利用回数上位50誌）

利用回数計	複写	電子ジャーナル	雑誌名	18年(2006)			17年('05)			16年('04)					
				利用回数	複写	貸出	電子ジャーナル	利用回数	複写	貸出	電子ジャーナル	利用回数	複写	貸出	電子ジャーナル
1	2	1	Nature	19,068	84	-	18,984	5,265	119	2	5,144	2,766	262	1	2,503
2	3	2	Journal of Virology	16,424	80	2	16,342	17,857	126	11	17,720	15,687	222	11	15,454
3	13	3	Journal of Biological Chemistry	9,076	38	-	9,038	10,547	137	1	10,409	12,606	234	1	12,371
4	11	4	PNAS:Proceedings of the National Academy of Science of the USA	7,386	44	1	7,341	6,925	68	-	6,857	7,556	183	3	7,370
5	18	5	Journal of Immunology	6,065	35	3	6,027	5,466	51	-	5,415	5,020	188	-	4,832
6	7	7	Journal of Clinical Microbiology	5,215	52	1	5,162	6,846	43	2	6,801	5,124	48	2	5,074
7	61	6	EMBO Journal	5,182	10	1	5,171	2,255	38	-	2,217	771	90	2	679
8	6	8	Science	4,541	53	-	4,488	10,434	91	1	10,342	13,746	156	2	13,588
9	1	10	Virology	3,693	97	5	3,591	3,022	122	8	2,892	2,642	177	9	2,456
10	94	9	Antimicrobial Agents and Chemotherapy	3,625	5	-	3,620	4,076	4	-	4,072	3,721	10	-	3,711
11	14	11	Infection & Immunity	3,491	37	-	3,454	4,448	35	-	4,413	4,639	115	-	4,524
12	4	12	Journal of General Virology	3,173	64	-	3,109	3,427	78	1	3,348	2,148	108	2	2,038
13	43	13	JB:Journal of Bacteriology	2,785	14	-	2,771	3,369	12	-	3,357	2,776	36	1	2,739
14	8	14	Cell	2,514	51	-	2,463	2,464	69	1	2,394	2,817	156	1	2,660
15	26	15	Vaccine	2,443	21	-	2,422	2,493	64	-	2,429	2,086	127	-	1,959
16	120	16	Blood	2,287	3	-	2,284	2,103	10	-	2,093	1,712	89	2	1,621
17	20	17	BBRC:Biochemical and Biophysical Research Communications	2,102	26	2	2,074	1,961	40	1	1,920	1,971	71	1	1,899
18	67	18	Journal of Experimental Medicine	1,816	8	-	1,808	1,983	18	-	1,965	1,990	104	4	1,882
19	19	19	LANCET	1,638	31	-	1,607	1,173	51	-	1,122	1,570	118	1	1,451
20	27	20	Journal of Virological Methods	1,447	21	-	1,426	1,007	13	-	994	688	28	-	660
21	9	22	Molecular Microbiology	1,368	50	-	1,318	1,001	34	-	967	1,170	48	-	1,122
22	69	21	Journal of Cell Biology	1,353	7	-	1,346	1,251	13	3	1,235	1,595	41	2	1,552
23	106	23	MCB:Molecular and Cellular Biology	1,286	4	-	1,282	2,261	17	1	2,243	2,435	51	-	2,384
24	78	24	Cancer Research	1,268	6	-	1,262	1,092	15	-	1,077	1,013	68	-	945
25	50	25	Nature Medicine	1,242	12	-	1,230	1,776	39	-	1,737	1,163	82	-	1,081
26	121	26	Applied and Environmental Microbiology	1,133	3	-	1,130	1,369	8	-	1,361	1,201	15	-	1,186
27	57	27	BMJ:British Medical Journal	1,098	11	-	1,087	953	12	-	941	1,145	64	-	1,081
28	33	28	BBA:Biochimica et Biophysica Acta	1,077	16	1	1,060	863	39	1	823	799	65	1	733
29	28	29	FEMS Microbiology	1,061	21	-	1,040	1,350	24	-	1,326	1,285	27	-	1,258
30	63	30	Nucleic Acids Research	1,040	9	-	1,031	1,148	33	1	1,114	1,087	36	1	1,050
31	122	31	Nature Immunology	1,018	3	-	1,015	1,248	6	-	1,242	1,056	32	-	1,024
32	107	32	Immunity	1,011	4	-	1,007	814	13	-	801	793	33	-	760
33	51	33	Microbiology	903	12	1	890	1,078	10	-	1,068	956	1	1	954
34	30	34	JAMA:Journal of the American Medical Association	889	20	-	869	815	72	-	743	192	192	-	-
35	95	35	Virus Research	870	5	-	865	995	13	-	982	577	11	-	566
36	79	36	FEBS Letters	855	6	-	849	854	25	-	829	957	42	1	914
37	37	37	JMB:Journal of Molecular Biology	847	16	1	830	666	18	-	648	670	39	-	631
38	123	38	Molecular Cell	762	3	-	759	1,068	6	-	1,062	1,089	15	-	1,074
39	52	40	Microbes and Infection	744	12	1	731	733	10	-	723	503	10	2	491
40	96	39	Oncogene	740	5	-	735	661	14	-	647	680	43	1	636
41	108	41	Molecular Biology of the Cell	677	4	-	673	840	5	-	835	969	16	-	953
42	58	42	Journal of Clinical Virology	647	11	1	635	740	13	-	727	392	6	-	386
43	157	43	Clinical Microbiology Reviews	634	1	1	632	430	4	1	425	518	7	-	511
44	109	44	Genes & Development	599	4	-	595	976	14	-	962	914	26	-	888
45	80	45	Journal of Medical Microbiology	587	6	-	581	655	3	-	652	369	3	1	365
46	110	46	American Journal of Pathology	512	4	-	508	433	10	-	423	401	4	-	397
47	81	47	Clinical and vaccine immunology (formerly:CDLI)	504	6	-	498	456	4	-	452	447	3	-	444
48	136	48	Nature Reviews:Microbiology	497	2	-	495	496	3	-	493	320	35	-	285
49	182	49	Journal of Leukocyte Biology	475	-	-	475	398	5	-	393	425	13	-	412
50	38	51	American Journal of Epidemiology	469	16	-	453	543	49	-	494	332	59	-	273

和雑誌（利用回数上位10誌）

1	1	-	蛋白質・核酸・酵素	59	55	4	-	70	67	3	-	126	122	4	-
2	3	-	実験医学	53	37	16	-	76	65	11	-	110	102	8	-
3	2	-	細胞工学	47	41	6	-	46	43	3	-	50	48	2	-
4	4	-	感染症学雑誌	35	35	-	-	40	39	1	-	16	16	-	-
5	5	-	生化学	14	14	-	-	15	15	-	-	-	-	-	-
6	6	-	医学のあゆみ（+別冊学会案内）	13	12	1	-	13	13	-	-	45	37	8	-
7	7	-	日経サイエンス	12	11	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	8	-	日本細菌学雑誌	10	10	-	-	11	11	-	-	11	11	-	-
8	8	-	臨床免疫・アレルギー科（前誌：臨床免疫）	10	10	-	-	8	7	1	-	51	51	-	-
10	10	-	ウイルス	9	9	-	-	9	9	-	-	21	19	2	-

注：1 電子ジャーナル利用回数は、電子ジャーナルのサイトがあり、利用回数がカウントできるものについて計上した。「-」は、カウント不可のもの。

また、雑誌によりアクセスの方法が異なる（single accessなど）。

2 複写貸出回数は、平成18年は1月～12月、平成17年以前は4月～翌3月の実績。平成17年9月以降は、健康・栄養研究所員による複写回数を計上していない。

3 電子ジャーナル利用回数は、1月～12月の実績（感染症研究所3庁舎及び健康・栄養研究所の利用実績を含む）。

[J. J. I. D. について]

平成18年度は vol. 59 no. 1-6 を刊行し、12月には "Annual Report on Findings of Infectious Agents in Japan 2002" を vol. 56, Supplement として発行した。

本年度の編集委員の交代は、4月に倉田 毅、竹森利忠、西島正弘が退官し、森 亨、脇田隆字、花田賢太郎が加わり、7月に小林和夫が入った。非常勤職員の安 虹が8月に退職し、小柳由貴子に替わった。

研究所全体の予算状況からJJIDの経費も見直すことになった。1号当たりの掲載数を減らさないように、REFERENCESのスタイルを見直し、活字を小さくした。所内、国内に配布していた印刷体を再検討し、印刷部数の削減を行なった。

感染研でセミナーを行った演者及び18年3月31日をもって退官した方々に review を投稿して頂くようお願いした。ご協力頂いた方々に改めて御礼を申し上げる。

今年度の概略は以下の通りである。

発行部数	950	830部	漸次削減
発送先	国内 - 大学, 衛研等	300	220機関
	海外 - 大学, 研究所等	500	機関
	(約75ヶ国)		
投稿論文数	感染研内	13	編
	他国内	66	編
	海外	184	編
採択率	35%		

Japanese Journal of Infectious Diseases

Volume 59, 2006 Contents

No. 1, February

Invited Review

Measles Virus Receptors and Tropism: Yusuke Yanagi, Makoto Takeda, Shinji Ohno and Fumio Seki.....1-5

Original Articles

Prophylactic Valacyclovir to Prevent Outbreaks of Primary Herpes Gladiatorum at a 28-Day Wrestling Camp: B.J. Anderson.....6-9

Staphylococcus aureus Nasal Carriage and Associated Factors in Type 2 Diabetic Patients: Ali Tamer, Oguz Karabay and Hasan Ekerbicer.....10-14

Characterization of *Salmonella* Isolated in Okinawa, Japan: Jun Kudaka, Kiyomasa Itokazu, Katsuya Taira, Aiko Iwai, Miwa Kondo, Tamaki Susa and Masaaki Iwanaga.....15-19

Standardization of Regional Reference for Mamushi (*Gloydius blomhoffii*) Antivenom in Japan, Korea, and

China: Tadashi Fukuda, Masaaki Iwaki, Seung Hwa Hong, Ho Jung Oh, Zhu Wei, Kazunori Morokuma, Kunio Ohkuma, Lei Dianliang, Yoshichika Arakawa and Motohide Takahashi.....20-24

Prevalence and Clinical Significance of HGV/GBV-C Infection in Patients with Chronic Hepatitis B or C: Jeng-Fu Yang, Chia-Yen Dai, Wan-Long Chuang, Wen-Yi Lin, Zu-Yau Lin, Shinn-Cherng Chen, Ming-Yuh Hsieh, Liang-Yen Wang, Jung-Fa Tasi, Wen-Yu Chang and Ming-Lung Yu.....25-30

Epidemiological Studies on *Bartonella quintana* Infections among Homeless People in Tokyo, Japan: Naomi Seki, Toshinori Sasaki, Kyoko Sawabe, Tsuguo Sasaki, Mayumi Matsuoka, Yoshichika Arakawa, Eiji Marui and Mutsuo Kobayashi.....31-35

Genetic Analyses of Beta-Lactamase Negative Ampicillin-Resistant Strains of *Haemophilus influenzae* Isolated in Okinawa, Japan: Toru Kubota, Futoshi Higa, Nobuchika Kusano, Isamu Nakasone, Shusaku Haranaga, Masao Tateyama, Nobuhisa Yamane and Jiro Fujita.....36-41

YMDD Mutations and Genotypes of Hepatitis B Virus in Northern China: Di Li, Hong-Xi Gu, Shu-Yun Zhang, Zhao-Hua Zhong, Min Zhuang and Toshio Hattori.....42-45

Development of a Real-Time PCR Assay for Detection and Quantification of *Francisella tularensis*: Osamu Fujita, Masashi Tatsumi, Kiyoshi Tanabayashi and Akio Yamada46-51

Short Communications

Actinomycosis as a Neglected Diagnosis of Mediastinal Mass: Abdolvahab Alborzi, Neda Pasyar and Jalil Nasi52-53

Characteristics of *Listeria monocytogenes* Isolated from Imported Meat in Japan: Fukiko Ueda, Kunitoshi Ogasawara and Ryo Hondo.....54-56

Evaluation of the Diagnostic Efficacy of PCR for *Ureaplasma urealyticum* Infection in Indian Adults with Symptoms of Genital Discharge: Benu Dhawan, Vikas Gupta, Neena Khanna, Manjula Singh and Rama Chaudhry.....57-58

Laboratory and Epidemiology Communications

An Outbreak of Water-Borne Gastroenteritis Caused by Diarrheagenic *Escherichia coli* Possessing *eae* Gene: Ai Baba, Sumi Ebuchi, Kayo Uryu, Hiroshi Hiwaki, Kikuyo Ogata, Etsuko Washimi, Akio Hasegawa and Shizuo Utiyama.....59-60

Usefulness of PCR-Restriction Fragment Length Polymor-

- phism Analysis of the Internal Transcribed Spacer Region of rDNA for Identification of *Anisakis simplex* Complex: Niichiro Abe, Kazunari Tominaga and Isao Kimata....60-62
- An Influenza AH3 Outbreak in a Hospital, Nara Prefecture, Japan, in Summer 2005: Yasushi Yonezawa, Yumiko Inoue, Yoshiteru Kitahori and Mamoru Nakano.....62-63
- Seroprevalence of Human Herpesvirus 8 in the Vanuatu Islands in Eastern Melanesia: Masao Satoh, Akira Kaneko, Akatsuki Kokaze, Harutaka Katano and Tetsutaro Sata63-65
- Characterization of the Outbreak-Derived *Salmonella enterica* Serovar Enteritidis Strains with Atypical Triple Sugar Iron and Simmons Citrate Reactions: Yoshito Iwade, Kazumichi Tamura, Akinori Yamauchi, Norichika H. Kumazawa, Yasuhiko Ito and Akira Sugiyama.....65-66
- Virological Analysis of a Case of Dual Infection by Influenza A (H3N2) and B Viruses: Shin'ichi Shimada, Kenji Sadamasu, Takayuki Shinkai, Osamu Kakuta, Yoshinori Kikuchi, Michiyo Shinohara, Kazue Uchida, Rie Doi, Kyoko Kohmoto, Miho Shimizu and Setsuko Nakajima67-68
- A Nosocomial Outbreak Due to Novel CTX-M-2-Producing Strains of *Citrobacter koseri* in Hematological Ward: Tsuyoshi Muta, Nobuko Tsuruta, Yumiko Seki, Rika Ota, Satowa Suzuki, Naohiro Shibata, Koji Kato, Tetsuya Eto, Hisashi Gondo and Yoshichika Arakawa.....69-71
- No. 2, April**
- Original Articles*
- Comparison of Proteinase, Lipase and Alpha-Glucosidase Activities from the Clinical Isolates of *Candida* Species: Kusmarinah Bramono, Masashi Yamazaki, Ryoji Tsuboi and Hideoki Ogawa.....73-76
- Mutations of Conserved Glycine Residues within the Membrane-Spanning Domain of Human Immunodeficiency Virus Type 1 gp41 Can Inhibit Membrane Fusion and Incorporation of Env onto Virions: Kosuke Miyauchi, Rachael Curran, Erin Matthews, Jun Komano, Tyuji Hoshino, Don M. Engelman and Zene Matsuda.....77-84
- Molecular Characterization and Clinical Evaluation of Dengue Outbreak in 2002 in Bangladesh: Mohammed Alimul Islam, Muzahed Uddin Ahmed, Nasima Begum, Naseem Akhtar Chowdhury, Afjal Hossain Khan, Maria del Carmen Parquet, Sophie Bipolo, Singo Inoue, Futoshi Hasebe, Yasuo Suzuki and Kouichi Morita.....85-91
- Mutations within Protein Kinase R-Binding Domain of NS5A Protein of Hepatitis C Virus (HCV) and Specificity of HCV Antibodies in Pretreatment Sera of HCV-Chronically Infected Patients and Their Effect on the Result of Treatment: Dariusz Kmiecik, Lukasz Kruszyna, Pawel Migdalski, Mariusz Lacinski, Jacek Juszczyk and Wieslaw H. Trzeciak.....92-99
- Distribution of PrP^{Sc} in Cattle with Bovine Spongiform Encephalopathy Slaughtered at Abattoirs in Japan: Naoko Iwata, Yuko Sato, Yoshimi Higuchi, Kyoko Nohtomi, Noriyo Nagata, Hideki Hasegawa, Minoru Tobiume, Yuko Nakamura, Ken'ichi Hagiwara, Hideo Furuoka, Motohiro Horiuchi, Yoshio Yamakawa and Tetsutaro Sata100-107
- Two Cases of Sucrose-Fermenting *Vibrio vulnificus* Infection in Which 16S rDNA Sequencing Was Useful for Diagnosis: Miki Nagao, Yuko Shimizu, Yoshiyasu Kawada, Hisashi Baba, Keiko Yamada, Keizo Torii and Michio Ohta108-110
- Genetic and Phenotypic Characterization of *Haemophilus influenzae* Type b Isoalted from Children with Meningitis and Their Family Members in Vietnam: Phan L. T. Huong, Ngo T. Thi, Dang D. Anh, Vu T. T. Huong, Le N. Minh, Tran Q. Canh, Mayumi Matsuoka, Kazunari Kamachi, Tsutomu Yamazaki, Yoshichika Arakawa and Tsuguo Sasaki.....111-116
- Short Communications*
- Nalidixic Acid Resistance in *Salmonella* Strains with Decreased Susceptibility to Ciprofloxacin Isolated from Humans in Turkey: Serpil Ercis, Birsal Erdem, Gulsen Hascelik and Deniz Gur.....117-119
- The Clinical Picture of Neonatal Infection with *Pantoea* Species: Van Rostenberghe H., Noraida R., Wan Pauzi W. I., Habsah H., Zeehaida M., Rosliza A. R., Fatimah I., Nik Sharimah N. Y. and Maimunah H.120-121
- Analysis of a Long-Term Discrepancy in Drug-Targeted Genes in Plasma HIV-1 RNA and PBMC HIV-1 DNA in the Same Patient: Shuzo Usuku, Yuza Noguchi, Mitsuo Sakamoto, Takuya Adachi, Hiroko Sagara, Koji Sudo, Masako Nishizawa, Makiko Kondo, Osamu Tochikubo and Mitsunobu Imai.....122-125
- An Unusual Case of Brain Abscess by *Gemella morbillorum*: Maria Carla Liberto, Giovanni Matera, Rossana Puccio, Vincenzo Barbieri, Angela Quirino, Renata Capicotto, Vincenzo Guadagnino, Kurt Pardatscher and Alfredo Foca

-126-128
- Trichosporon asahii* Fungemia in a Patient with Non-Hemotological Malignancy: Oguz Karabay, Miguel G. Madariaga, Esra Kocoglu, Nevin Ince and Engin Kandirali.....129-131
- A Severe *Salmonella enterica* Serotype Paratyphi B Infection in a Child Related to a Pet Turtle, *Trachemys scripta elegans*: Noriyuki Nagano, Shinji Oana, Yukiko Nagano and Yoshichika Arakawa.....132-134
- Laboratory and Epidemiology Communications*
- A Cluster of Hepatitis E Virus Infection in Hokkaido, Japan: Setsuko Ishida, Shima Yoshizumi, Masahiro Miyoshi, Toyo Okui, Akira Ishida, Syoji Abe, Hiroshi Otsuka, Motohiko Okano and Masaichi Yonekawa.....135-136
- A Diffuse Outbreak of Hepatitis E in Mie Prefecture, 2005: Yoko Nakano, Akinori Yamauchi, Takuya Yano, Osamu Nakayama, Haruko Sakai, Yuji Nagasaka, Seiji Itaba, Yoshiki Tabata and Akira Sugiyama.....136-138
- Rare Group A Rotavirus P[9]G3 Isolated in Nara Prefecture, Japan: Yumiko Inoue and Yoshiteru Kitahori.....139-140
- Characteristics of Norovirus Outbreaks during a Non-Epidemic Season: Tatsuya Miyoshi, Kiyoko Uchino, Mitsuko Matsuo, Yoshiharu Ikeda, Hisayoshi Yoshida, Hisako Sibata, Fumitoshi Fujii and Tomoyuki Tanaka.....140-141
- Isolation of Influenza A/H3 and B Viruses from an Influenza Patient: Confirmation of Co-Infection by Two Influenza Viruses: Shoichi Toda, Reiko Okamoto, Tomoko Nishida, Toshiki Nakao, Masatoshi Yoshikawa, Eitaro Suzuki and Shigenori Miyamura.....142-143
- First Isolation of Influenza B Virus in Kawasaki City, Kanagawa Prefecture, Japan in the 2005-2006 Season: Hideaki Shimizu, Keiko Okuyama, Yoshie Hirai and Masayuki Ogawa.....143-144
- CMY-2 Beta-Lactamase-Producing *Salmonella enterica* Serovar Infantis Isolated from Poultry in Japan: Masumi Taguchi, Kazuko Seto, Wataru Yamazaki, Teizo Tsukamoto, Hidemasa Izumiya and Haruo Watanabe.....144-146
- No. 3, June**
- Original Articles*
- Clinical Experiences of the Infections Caused by Extended-Spectrum Beta-Lactamase-Producing *Serratia marcescens* at a Medical Center in Taiwan: Kuo-Chen Cheng, Yin-Ching Chuang, Lii-Tzu Wu, Guan-Cheng Huang and Wen-Liang Yu.....147-152
- Nosocomial Outbreak of Ceftazidime-Resistant *Serratia marcescens* Strains That Produce a Chromosomal AmpC Variant with N235K Substitution: Jun Yatsuyanagi, Shioiko Saito, Takayuki Konno, Seizaburo Harata, Noriyuki Suzuki, Jun Kato and Ken-ichi Amano.....153-159
- Presentation of Childhood Brucellosis in Western Greece: Ioannis Giannakopoulos, Nikoleta M. Nikolakopoulou, Maria Eliopoulou, Aikaterini Ellina, Febronia Kolonitsiou and Dimitris A. Papanastasiou.....160-163
- The Predictive Value of Serum Procalcitonin Levels in Adult Patients with Active Pulmonary Tuberculosis: Orhan Baylan, Arzu Balkan, Ali Inal, Ozgul Kisa, Ali Albay, Levent Doganci and Cengiz Han Acikelk.....164-167
- Cost-Effectiveness Analysis of Antiretroviral Drug Treatment and HIV-1 Vaccination in Thailand: Shunsuke Ono, Takako Kurotaki, Tadashi Nakasone, Mitsuo Honda, Jotika Boon-Long, Pathom Sawanpanyalert and Kazuko Kimura168-173
- Cholera Outbreak in Southeast of Iran: Routes of Transmission in the Situation of Good Primary Health Care Services and Poor Individual Hygienic Practices: Shahrokh Izadi, Hedayat Shakeri, Pedram Roham and Khodadad Sheikhzadeh.....174-178
- Short Communications*
- Masks for Influenza Patients: Measurement of Airflow from the Mouth: Sakae Inouye, Yasuaki Matsudaira and Yoshibumi Sugihara.....179-181
- Surveillance of Group B Streptococcal Toxic Shock-Like Syndrome in Nonpregnant Adults and Characterization of the Strains in Japan: Bin Chang, Tadayoshi Ikebe, Akihito Wada, Kikuyo Ogata, Masaaki Tomita, Chihiro Katsukawa, Ryuji Kawahara, Rieko Suzuki, Miyoko Endo, Junko Isobe, Daisuke Tanaka, Kyoko Hirasawa, Haruo Watanabe and the Working Group for Streptococci in Japan.....182-185
- Serum Levels of sICAM-1 and sE-Selectin in Patients with Dengue Virus Infection: Apichai Khongphatthanayothin, Piyawan Phumaphuti, Kriangsak Thongchaiprasit and Yong Poovorawan.....186-188
- Tuberculosis-Like Peritonitis Due to an Atypical *Mycobacterium* Infection in a Japanese Woman: Hirokazu Kimura, Masakazu Yoshizumi, Misa Iijima, Toshio Tsukagoshi, Toshinobu Nishimura, Masahiko Kato, Yukio Morita, Ryota Tanaka, Kunihisa Kozawa, Masahiro Fujita, Masaru Kojima and Hisanori Minakami.....189-191

Characterization of Erythromycin Resistance of *Streptococcus pyogenes* Isolated from Pharyngitis Patients in Korea: Young Hee Yi, Ji Hye Choi, Hae Kyung Lee, Kwang Jun Lee, Song Mee Bae, Jae Yon Yu and Ki Sang Kim..192-194

The Low Rate of Methicillin-Resistant *Staphylococcus aureus* in Turkish Children: Ahmet Soysal, Hulya Sahin, Aysegul Yagci, Isil Barlan and Mustafa Bakir.....195-196

Frequency of Amantadine-Resistant Influenza A Virus Isolated from 2001-02 to 2004-05 in Nara Prefecture: Yoshiteru Kitahori, Mamoru Nakano and Yumiko Inoue.....197-199

Laboratory and Epidemiology Communications

Rapid Subtyping of Influenza A Virus by Loop-Mediated Isothermal Amplification: Two Cases of Influenza Patients Who Returned from Thailand: Naoko Nakagawa and Masahiro Ito.....200-201

Epidemiology and Molecular Analysis of Group A Streptococci from Patients Involved in Food-Borne Disease Outbreaks in Japan between 1996 and 2003: Daisuke Tanaka, Tomoko Shima, Junko Isobe, Masanori Watahiki, Masakado Matsumoto, Miyoko Endoh, Rumi Okuno, Kikuyo Ogata and Yoshiyuki Nagai.....202-203

Epidemiological Study of Japanese Spotted Fever and Tsutsugamushi Disease in Shimane Prefecture, Japan: Kenji Tabara, Ken Hoshina, Asao Itagaki, Takashi Katayama, Hiromi Fujita, Teruki Kadosaka, Yasuhiro Yano, Nobuhiro Takada and Hiroki Kawabata.....204-205

A Food-Borne Norovirus Outbreak at a Primary School in Wakayama Prefecture: Seiji Morioka, Tooru Sakata, Atsuko Tamaki, Takahide Shioji, Akira Funaki, Yasuo Yamamoto, Hiroomi Naka, Fumio Terasoma, Kenji Imai and Koji Matsuo.....205-207

Scrub Typhus (Tsutsugamushi Disease) in Kanagawa Prefecture in 2001-2005: Takashi Katayama, Miyuki Hara, Yumiko Furuya, Takayasu Nikkawa and Hirokazu Ogasawara.....207-208

Sequence Characteristics of HA Gene in Influenza Type A (H1N1) Virus Isolated during the 2005-2006 Season in Aichi Prefecture, Japan: Mami Hata, Masako Tsuzuki, Kenji Sakae, Hiroko Minagawa, Takashi Kimura and Yutaka Miyazaki.....209-211

Dual Infection by Dengue Virus and *Plasmodium vivax* in Alappuzha District, Kerala, India: P. S. Thangaratham, M. K. Jeevan, R. Rajendran, P. Philip Samuel and B. K. Tyagi.....211-212

No. 4, August

Original Articles

Finding the Sources of Septicemia at a Neonatal Intensive Care Unit: Newborns and Infants Can Be Contaminated While Being Fed: Behcet Ilker Buyukyavuz, Ali Kudret Adiloglu, Suleyman Onal, Saadettin Ender Cubukcu and Hasan Cetin.....213-215

Cytomegalovirus Antigenemia and Outcomes of Patients Undergoing Allogeneic Peripheral Blood Stem Cell Transplantation: Effects of Long-Term High-Dose Acyclovir Prophylaxis and Preemptive Ganciclovir Treatment: Volkan Hazar, Aynur Ugur, Dilek Colak, Rabin Saba, Gulsun Tezcan, Alphan Kupesiz, Ihsan Karadogan, Meral Gultekin, Akif Yesilipek and Levent Undar.....216-221

Improved Survival of Persons with Human Immunodeficiency Virus Type 1 Infection in the Era of Highly Active Antiretroviral Therapy in Taiwan: Chien-Ching Hung, Chin-Fu Hsiao, Mao-Yuan Chen, Szu-Min Hsieh, Sui-Yuan Chang, Wang-Huei Sheng, Hsin-Yun Sun and Shan-Chwen Chang222-228

Tularemia, a Reemerging Disease in Northwest Turkey: Epidemiological Investigation and Evaluation of Treatment Responses: Guven Celebi, Fatma Baruoanu, Ferruh Ayoglu, Fikret Cinar, Aynur Karadenizli, Mehmet Birol Ugur and Suna Gedikoglu.....229-234

Epidemiology of Scrub Typhus in Eastern Taiwan, 2000-2004: Yeong-Sheng Lee, Pei-Hua Wang, Shu-Jen Tseng, Ching-Fen Ko and Hwa-Jen Teng.....235-238

Monocyte Chemoattractant Protein 1 (MCP-1) Gene Polymorphism Is Not Associated with Severe and Cerebral Malaria in Thailand: Naowarut Dechkum, Hathairad Hananantachai, Jintana Patarapotikul, Jun Ohashi, Srivicha Krudsood, Sornchai Looareesuwan and Katsushi Tokunaga.....239-244

Enterotoxigenic *Escherichia coli* Causing Cholera-like Syndrome during an Interepidemic Period of Cholera in North India: Neelam Taneja, Pooja Rao, D. S. V. Raman Rao, Malkit Singh and Meera Sharma.....245-248

Some Probiotic Properties of Vaginal Lactobacilli Isolated from Healthy Women: Belma Aslim and Emine Kilic249-253

Short Communications

Evaluation of Cases Admitted to a Center in Istanbul, Turkey in 2003 for Rabies Vaccination and Three Rabies Cases Followed Up in the Last 15 Years: Gonul Sengoz, Kadriye

- Kart Yasar, Semsi Nur Karabela, Filiz Yildirim, Figen Tansug Vardarman and Ozcan Nazlicanpages254-257
- Soft Tissue Infections in Children: A Retrospective Analysis of 242 Hospitalized Patients: Gonul Tanir, Alparslan Tonbul, Nilden Tuygun, Cumhur Aydemir and Ulker Ertan.....258-260
- Evaluation of Rapid Urine Screening Tests to Detect Asymptomatic Bacteriuria in Pregnancy: Birgul Kacmaz, Ozenc Cakir, Altan Aksoy and Aydan Biri261-263
- Ochrobactrum anthropi* Endocarditis and Septic Shock in a Patient with No Prosthetic Valve or Rheumatic Heart Disease: Case Report and Review of the Literature: D. Ozdemir, Z. Soy pacaci, I. Sahin, Z. Bicik and I. Sencan264-265
- Emergence of *Vibrio cholerae* O1 Biotype El Tor Serotype Inaba Causing Outbreaks of Cholera in Orissa, India: Bibhuti Bhusan Pal, Hemant Kumar Khuntia, Surya Kanta Samal, Soumya Sucharita Das and Guru Prasad Chhotray266-269
- Combined Genogroup I and II Norovirus Infection at a Nursery: Kiyoko Uchino, Tatsuya Miyoshi, Mitsuko Matsuo, Yoshiharu Ikeda, Yoshiaki Yoshida, Yoko Teranaka, Mitsunobu Sugimoto, Yoshinobu Sasaki, Hisako Shibata, Fumitoshi Fujii and Tomoyuki Tanaka.....270-272
- Laboratory and Epidemiology Communications*
- Epidemiology of Tsutsugamushi Disease and Japanese Spotted Fever in Kagoshima Prefecture, Japan: Mutsuyo Gokuden, Kanji Ishitani, Ken-ichiro Yoshikuni, Nobuhiro Ueno, Naomi Shinkawa, Tsuyoshi Kuramoto, Toshiro Honda and Yoshihiko Miyatapages.....273
- Shigellosis in Kobe City, Japan, after School Excursion to Malaysia and Singapore: Tomoki Kimura, Akira Inoue, Yasuto Kawakami and Chika Shirai.....274
- Molecular Characterization of *Salmonella enterica* Serotype Worthington Isolated from Childhood Diarrhea Cases in Kolkata, India: Saswati Sinha, Gururaja Perumal Pazhani, Bhaswati Sen and Swapan Kumar Niyogi.....275-276
- Intrafamilial Transmission of a Sabin 1-Related Poliovirus in Shizuoka Prefecture, Japan: Masaaki Sugieda, Satoshi Adachi, Megumi Inayoshi, Takashi Masuda, Munetoshi Tsubota, Hozumi Mano, Masato Iwana, Yoshio Murakami, Hiromu Yoshida and Hiroyuki Shimizu.....277-278
- Trail of Nested PCR by Using DNA Templates Extracted from Preparations for Microscopic Tests for *Cryptosporidium* Oocysts and *Giardia* Cysts: Masaaki Keino, Hiroko Kumada, Yuuko Kouno, Shigeki Aizawa and Shigeki Nishida.....278-279
- Tuberculous Mastitis: A Report of Two Cases in Elderly Females: Varsha Gupta, Harsh Mohan, Prashant Jain, Surinder Singh and Nidhi Singla.....279-280
- Salmonellosis of Infants Presumably Originating from an Infected Turtle in Nagasaki, Japan: Haruki Kaibu, Kunihiro Iida, Shinsuke Ueki, Hiroko Ehara, Yuuko Simasaki, Hitosi Anzai, Yuuichirou Toku and Satoshi Shirono281
- Shigella sonnei* Outbreak among Japanese Travelers Returning from Hawaii: Jun Terajima, Naoki Tosaka, Kumi Ueno, Kazutoshi Nakashima, Paul Kitsutani, Mary K. Gaynor, Sarah Y. Park and Haruo Watanabe.....282-283
- No. 5, October**
- Original Articles*
- Biodistribution of a Low Dose of Intravenously Administered AAV-2, 10, and 11 Vectors to Cynomolgus Monkeys: Seiichiro Mori, Takamasa Takeuchi, Yutaka Enomoto, Kazunari Kondo, Kaori Sato, Fumiko Ono, Naoko Iwata, Tetsutaro Sata and Tadahito Kanda.....285-293
- Outbreak of Respiratory Tract Infections on an Islet in Korea: Possible *Chlamydia pneumoniae* Infection: Kwang-Jun Lee, Su-Jin Kwon, Bo-Ram Choi, Song-Mee Bae, Toshio Kishimoto, Shuji Ando, Chikako Mashida, Young-Hee Lee, Hee-Bok Oh and Ki-Sang Kim.....294-298
- Serotype Distribution and Antimicrobial Resistance of Invasive and Non-invasive Pneumococcal Isolates in Asturias, Spain: Maria Del Mar Garcia-Suarez, Roberto Villaverde, Alberto F. Caldevilla, Francisco J. Mendez and Fernando Vazquez.....299-305
- Intestinal Microsporidiosis in Diarrheal Patients Infected with Human Immunodeficiency Virus-1 in Addis Ababa, Ethiopia: Tekola Endeshaw, Amha Kebede, jaco J. Verweij, Ayele Zewide Kebede Tsige, Yodit Abraham, Dawit Wolday, Tilahun Woldemichael, Tsehaynesh Messele, Anton M. Polderman and Beyene Petros.....306-310
- Changes in the Clinical Spectrum of Opportunistic Illnesses in Persons with HIV Infection in Taiwan in the Era of Highly Active Antiretroviral Therapy: Hsin-Yun Sun, Mao-Yuan Chen, Szu-Min Hsieh, Wang-huei Sheng, Sui-Yuan Chang, Chin-Fu Hsiao, Chien-Ching hung and Shan-Chwen Chang.....311-316
- Short Communications*

- Subacute Sclerosing Panencephalitis with Generalized Seizure as a First Symptom: A Case Report: Deniz Tuncel, Aydal Ertugrul Ozbek, Gulen Demirpolat and Hamza Karabiber317-319
- A Case of Splenic Abscess during Treatment of Interstitial Pneumonia: Koichi Izumikawa, Yoshitomo Morinaga, Kinichi Izumikawa, Kohei Hara and Shigeru Kohno320-322
- Marburgvirus Nucleoprotein-Capture Enzyme-Linked Immunosorbent Assay Using Monoclonal Antibodies to Recombinant Nucleoprotein: Detection of Authentic Marburgvirus: Masayuki Saijo, Marie-Claude Georges-Courbot, Shuetsu Fukushi, Tetsuya Mizutani, Marianneau Philippe, Alain-Jean Georges, Ichiro Kurane and Shigeru Morikawa.....323-325
- Seroprevalence of Crimean-Congo Hemorrhagic Fever in Sistan-va-Baluchestan Province of Iran: Shahrokh Izadi, Kourosh Holakouie-Naieni, Seyed Reza Majdzadesh, Sadeq Chinikar, Abolhassan Nadim, Fatemeh Rakhshani and Badakhshan Hooshmand.....326-328
- Fluoxetine Potentiates Chloroquine and Mefloquine Effect on Multidrug-Resistant *Plasmodium falciparum* In Vitro: Mohd Fadzli Mustaffa Khairul, Tan hooi Min, Jen Hou Low, Che husin Che Nasriyyah, Azahri Noor A'shikin, Mohd Nor Norazmi, Manickam Ravichandran and Suraparaju Sivachandra Raju.....329-331
- Imaging of Pulmonary Granulomas Using a Photon Imager: Isamu Sugawara, Satoru Mizuno, Taiga Tatsumi and Tadayoshi Taniyama.....332-333
- Resistance to Erythromycin and Rising Penicillin MIC in *Streptococcus pyogenes* in India: Malini Rajinder Capoor, Deepthi Nair, Monorama Deb, Kadambari Batra and Pushpa Aggarwal.....334-336
- Mycobacterium marinum* Tenosynovitis: Three Case Reports and Review of the Literature: Hung-Chin Tsai, Susan Shin-Jung Lee, Shue-Ren wann, Yao-Shen Chen, Yu-Wen Liu and Yung-Ching Liu.....337-340
- Detection and Characterization of Variant *Salmonella* Genomic Island 1s from *Salmonella* Derby Isolates: Masato Akiba, Kotaro Nakamura, David Shinoda, Noriyo Yoshii, Hiroya Ito Ikuro Uchida and Muneo Nakazawa.....341-345
- Laboratory and Epidemiology Communications*
- Outbreak of Food-Borne Infection with Hepatitis A Virus: Yutaka Takeuchi, Gen Kobayashi, Yoko Matui, Yoko Miyajima, Sadaei Tanahashi, Masako Honma, Miyako Takahashi, Hisako Eguchi and Mariko Tanaka.....346
- Food Poisoning Attributable to *Staphylococcus aureus* Deficient in All of the Staphylococcal Enterotoxin Gene So Far Reported: Sanae Kuramoto, Hiroe Kodama, Keiko Yamada, Itirou Inui, Emiko Kitagawa, Keiko Kawakami, Ryouji Satomi, Akemi Ikawa, Katsuhiko Omoe and Kunihiro Shinagwa.....347
- Isolation of Enterovirus 71 from Patients with Hand, Foot and Mouth Disease in a Local Epidemic on March 2006, in Miyagi Prefecture, Japan: Chizuko Sato, Mika Syoji, Yoeueki, yuki Sato, Yoko Okimura, Noriyuki Saito, Naoko Kikuchi, Tsuneo Yagi and Hirohiko Numakura.....348
- Psittacosis in All Four Members of a Family in Nagasaki, Japan: Haruki Kaibu, Kunihiro Iida, Shinsuke Ueki, Hiroko Ebara, Yuko Shimasaki, Sachiko Watanabe, Hitoshi Anzai, Wakako Takebu, Takaya Muta, Teruyo Kusaba, Toshio Kishimoto and Shuji Ando.....349-350
- An Outbreak of Group C Rotavirus Infection in an Elementary School in Shimane Prefecture, Japan, February 2006: Setsuko Iizuka, Kenji Tabara, Akemi Kawamukai, Hiroshi Itogawa and Ken Hoshina.....350-351
- The First Reported Case of a Dog Infected with *Echinococcus multilocularis* in Saitama Prefecture, Japan: Norishige Yamamoto, Yasuyuki Morishima, Marina Kon, Masanori Yamaguchi, Sakiko Tanno, Masaya Koyama, Naohiro Maeno, Hisashi Azuma, Hajime Mizusawa, Hiroshi Kimura, Hiromu Sugiyama, Kyoko Arakawa and Masanori Kawanaka.....351-352

No. 6, December

Original Articles

- Association of Human Leukocyte Antigen Polymorphism with Hepatitis B Virus Infection and Genotypes: Shu-Yun Zhang, Hong-Xi Gu, Di Li, Shu-Fen Yang, Zhao-Hua Zhong, Xing-Ku Li and Xi Jin.....353-357
- Salmonella enterica* Serovar Kentucky: Antimicrobial Resistance and Molecular Analysis of Clinical Isolates from the Slovak Republic: Viktor Majtan, Tomas Majtan, Juraj Majtan, Monika Szaboova and L'ubica Majtanova..358-362
- A Two-Step Strategy for Detecting Intrauterine Cytomegalovirus Infection with Clinical Manifestations in the Mother, Fetus, and Newborn: Masatoki Kaneko, Hiroshi Sameshima, Tsuyomu Ikenoue and Toshio Minematsu.....363-366

- Duration of the Metronidazole-Containing Regimen for Eradication of *Helicobacter pylori* Infection in Northern Japan: Shinsaku Fukuda, Tadashi Shimoyama, Muneo Tanaka, Fumika Nakasato, Michio Fukushi and Akihiro Munakata.....367-369
- Clinical Study on the Efficacy and Safety of Intravenous Itraconazole Infusion for the Treatment of Invasive Fungal Infection in China: Wang Aixia, Zhang Yingyuan, He Lixian, Shen Zhixiang, Liao Wanqing, Han Mingzhe, Li Ruoyu, Liang Derong, Wu Shaoxi, Hahn-Ast Corinna, Glasmacher Axel and Liekwok Wai Albert.....370-376
- "Syndromic Surveillance within a Hospital" for the Early Detection of a Nosocomial Outbreak of Acute Respiratory Infection: Akihiko Kawana, Katsuji Teruya, Teruo Kirikae, Jun-ichiro Sekiguchi, Yasuyuki Kato, Emi Kuroda, Kumi Horii, Sin-ichiro Saito, Hiroshi Ohara, Tadatashi Kuratsuji, Satoshi Kimura and Koichiro Kudo.....377-379
- Short Communications*
- Microbial Sensitivity Pattern in Urinary Tract Infections in Children: A Single Center Experience of 1,177 Urine Cultures: Mostafa Sharifian, Abdollah Karimi, Sedigheh Rafiee Tabatabaei and Navid Anvaripour.....380-382
- A Simplified PCR Methodology for Semiquantitatively Analyzing Dengue Viruses: Supranee Upanan, Arturo Cabrera-Hernandez, Maneerat Ekkapongpisit and Duncan R. Smith.....383-387
- Validation of Urinary Antigen Test for *Streptococcus pneumoniae* in Patients with Pneumococcal Pneumonia: Serpil Ercis, Alper Ergin, Gulsen Ozkaya Sahin, Gulsen Hascelik and Omrum Uzun.....388-390
- Tularemia Re-Emerging in European Part of Turkey after 60 Years: Saban Gurcan, Muzaffer Eskiocak, Gamze Varol, Cem Uzun, Muserref Tatman-Otkun, Nermin Sakru, Aynur Karadenizli, Cigdem Karagol and Metin Otkun.....391-393
- Detection of Adenovirus DNA in Throat Swabs and Blood by SYBR Green Real-Time PCR Assay in Patients with Adenovirus-Associated Tonsillitis: Urara Kohdera, Minoru Kino and Masahiro Ito.....394-396
- Characteristics of *Streptococcus suis* Isolated from Patients in Japan: Bin Chang, Akihito Wada, Tadayoshi Ikebe, Makoto Ohnishi, Kazuhito Mita, Miyoko Endo, Hirosuke Matsuo, Yoshinori Asatuma, Sanae Kuramoto, Hiroshi Sekiguchi, Motoyosi Yamazaki, Hiroko Yoshikawa, Nobuei Watabe, Hideko Yamada, Shohachi Kurita, Yumiko Imai and Haruo Watanabe.....397-399
- Epidemiological Report*
- Infection with HIV and Intestinal Parasites among Street Dwellers in Gondar City, Northwest Ethiopia: Feleke Moges, Yenew Kebede, Afework Kassu, Getu Degu, Moges Tiruneh and Molla Gedefaw.....400-403
- Laboratory and Epidemiology Communications*
- Annual Incidence of Tsutsugamushi Disease in Miyazaki Prefecture, Japan in 2001-2005: Seigo Yamamoto, Hidenari Ganmyo, Akira Iwakiri and Sen Suzuki.....404-405
- Two Outbreaks Caused by *Salmonella* Derby and *S. Anatum* at Grilled-Meat Restaurants in Fukuoka City: Sumi Ebuchi, Ai Baba, Kayo Uryu and Hiroshi Hiwaki.....405-406
- Food Poisoning Outbreak of *Salmonella* Enteritidis Caused by Box Lunch in Shiga Prefecture, Japan: Akinori Kawabata, Kazuhiko Ishikawa, Yuki Iwasaki, Kayo Aoki, Shinji Takagi, Takashi Namikawa, Kazue Ohtomo and Tomohiro Inoue.....406-407
- Outbreak of Enterohemorrhagic *Escherichia coli* O157 Attributed to a Grilled-Meat Restaurant: Sumitaka Manago, Kyoko Kishikawa, Hideno Tokunaga, Sadayuki Funatsumaru, Yasunori Kubo, Motoyasu Sonoda, Takuya Yoshihara, Fujiaki Nasu and Katsuko Kasahara.....407-408
- An Outbreak of *Campylobacter jejuni* Food Poisoning Caused by Secondary Contamination in Cooking Practice at a High School: Kiyoe Yoda and Masako Uchimura.....408-409
- Enterotoxigenic *Escherichia coli* O6:H16 Food Poisoning Outbreak in Prisons: Tomoko Kimura, Yoko Akiba, Miyoshi Tsuruta, Toru Akimoto, Yoshio Mitsui, Yoshihiro Ogasawara and Hiroshi Ikegami.....410-411

ACKNOWLEDGMENTS

The Editorial Board is grateful to the following scientists for reviewing articles submitted to Japanese Journal of Infectious Diseases during 2006.

Kenji Abe, Shigeru Abe, Hideki Aizaki, Atsushi Ajisawa, Shuji Ando, Takafumi Ando, Fumie Aoki, Koya Ariyoshi, Manabu Ato, Bin Chang, Tamaki Cho, Yuki Eshita, Hirotohi Fujikawa, Tsuguto Fujimoto, Takashi Fukuoka, Harumi Gomi, Naomasa Gotoh, Nobuyuki Hamashima, Grant Stuart Hansman, Ryo Harasawa, Futoshi Hasebe, Hiroshi Hatano, Akira Hebisawa, Takehiko Hiroma, Hiroki Hori, Atsuko Horino, Shizunobu Igimi, Tadayoshi Ikebe, Mitsunobu Imai, Koichi Imaoka, Koji Ishi, Yoshikazu Ishii, Tetsuya Ishikawa, Akira Ito, Teruyo Ito, Masaaki Iwaki, Sunao Iyoda, Shuji Izumo, Kazunari Kamachi, Katsuhiko Kamei, Kiyoko Kamei,

Masahiro Kami, Shigeru Kamiya, Hiroji Kanbara, Shigeyuki Kano, Haru Kato, Ikuo Kawamura, Akihiko Kawana, Tsuyoshi Kenri, Ken Kikuchi, Shogo Kikuchi, Toshiaki Kikuchi, Kenji Kimura, Kouji Kimura, Masatomo Kimura, Teruo Kirikae, Kazuo Kobayashi, Seiki Kobayashi, Nobuo Koizumi, Katsuhiko Komase, Eiji Konishi, Fumiaki Kura, Makoto Kuroda, Tian-Cheng Li, Chang Kwang Limn, Akihiko Maeda, Shinji Maeda, Yumi Maeda, Koichi Makimura, Asao Makioka, Toshiyuki Masuzawa, Tetsuya Matsumoto, Hiroyuki Matsuka, Shuzo Matsushita, Hiroshige Mikamo, Satoshi Mitarai, Jiro Mitobe, Motonobu Miyazaki, Tetsuya Mizutani, Keita Morikane, Kyoko Murakami, Soumei Murayama, Yoshinari Myoken, Noriyuki Nagano, Setsuko Nakajima, Tomohiko Nakamura, Kazutoshi Nakashima, Hidekazu Nishimura, Masatsugu Obuchi, Kuniyasu Ochiai, Masaki Ochiai, Wakano Ogawa, Yoshiro Ohara, Akihiro Ohkado, Yasushi Ohkusa, Tomoichiro Oka, Tetsu Okumura, Ro Osawa, Kazunobu Ouchi, Takaaki Oyama, Masayuki Saijo, Yuko Sasaki, Tsutomu Sekizaki, Seigo Shiga, Mika Shigematsu, Motoyuki Sugai, Kazuo Sugane, Isamu Sugawara, Takashi Sugita, Satowa Suzuki, Yasuhiko Suzuki, Kazuo Tajima, Shigeru Tajima, Ayato Takada, Tsutomu Takegami, Keiko Tanaka, Masahiro Tanaka, Masatoshi Tanaka, Yasuto Tanaka, Kenichi Tanamoto, Kazuhiro Tateda, Katsuji Teruya, Takehiro Togashi, Masaharu Tokoro, Haruyoshi Tomita, Kyoichi Totsuka, Kimiko Ubukata, Katsuhisa Uchida, Junichi Wachino, Hiroshi Watanabe, Kenji Yagita, Akihiko Yamamoto, Masahiro Yamamoto, Kunikazu Yamane, Shinji Yamazaki, Toshio Yamazaki, Tsutomu Yamazaki, Hisako Yano, Jun Yatsuyanagi, Akira Yasuoka, Takashi Yoshiyama